都留高ニュース

発行所
山梨県立
都留高等学校
大月市
大月２丁目11-20
編集
都留高新聞同好会

生徒会選挙に挑む有志たち・・

９/２９にすべてが決まる

九月二九日（金）に行われる選挙に立候補する生徒のみんさん四名の『熱い思い』を聞いてきました。

まずは今回会長・副会長に立候補しているみなさんを紹介したいと思います。

会長候補：浜田希一
　後藤夏月

副会長候補：男子　水越裕一郎
　女子　宇田川琴音

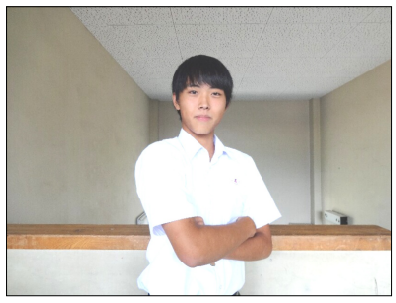
忙しい中インタビューに答えてくれてありがとうございました。インタビューしている中で候補者の皆さんの熱い思いを聞くことができました。

立会演説会では良い演説ができるように応援しています！頑張って下さい！これからの活躍にも期待しています。

1　立候補した理由
2　会長or副会長になったらどんな学校にしたいか。
3　学園祭でどのようなことをしたいか。
4　自分のアピールポイント
5　最後に一言

生徒会長候補

浜田希一さん



1　先輩や友人のすすめで立候補しました。
2　学校を変えていく前に生徒会を変えたい、廊下などで気軽に意見をもらえたり部活などのさまざまな場面で協力し合うなど親しみやすい生徒会を目指す。最終的には学園祭や体育祭を通してこの学校で良かったと思ってもらえるようにしたい。
3　今やっていることはなくしたくないが、他のことがやりたい！という意見があるならできるだけ実現できるように努力したい！
4　各部活に友人がいるためさまざまな方面から協力してもらったり問題を解決したりすることができる、一度やると決めたことは最後までやり遂げたい。期待を裏切りません！
5　生徒会の中だけでは思いつかない発想もあると思うのでたくさんの意見をもらいたい、それと今までやってきたことをあわせて自分たち独自の文化を新しく創っていく。

後藤夏月さん

1　小中学生のときに生徒会役員だったけどなりたかった生徒会長にはなれませんでした。「もっとこうなればいいのに…」と思ったこともありその悔しさもあります。
2　女子が生徒会長ということで色々な思いもたくさんあると思いますが、女子も積極的に活躍できる学校にしたい！
3　女子も活躍できるようにみんなからの意見ももらいつつ、入場のダンスや副ブロック長に女子が関われるようにしたい。またブロックで一体感を出すために例えばTシャツづくりなど新しいことに挑戦してみたいと思っています！
4　私は女子の味方です！男子や女子などもっといろんな人が活躍できるような学校作りにする自信があります！またみんなの意見を必要としているので学期末などにアンケートを採りたいと考えています。
5　私は誰よりもやる気が満ちあふれていると思います！女子の生徒会長は十数年ぶりなので革命を起こして生徒の皆さんの意見を反映していきたいです！

副会長候補

水越裕一郎さん

1　この学校をもっとよりよくしたいと思ったし、もっと生徒からの意見をしっかりと受け取り実行へと移していきたいと思ったから。
2　生徒会から何事でも発信、そして生徒自身も自分から動ける学校にしたい。
3　生徒会長がとことん目立つようにしたい。またミスコン、ミスターコンもしたい。
4　立候補者は一人だけど常に自分にできることを全力でやりたい。
5　信任票が二桁いかないようにしたい。

宇田川琴音さん

1　生徒会の先輩たちに憧れからです。みんなをまとめていて会長を支えている姿を見て立候補指定と思いました。
2　「学校をきれいにしたい」という意見があったので大掃除に力を入れたいと考えています。できれば月末に一回のペースで入れられればいいと思っています。そして挨拶は都留高校のいいところだと思うのでよりよくするために活性化したいです。例えばマナーアップ運動では登校してくる生徒たちが挨拶しやすくするために数人にしたりなど意見を聞いて周りの迷惑にならないように考えていきたいです。
3　学園祭は何か一個でも新しいことに挑戦したいと考えています
4　やる気なら誰にも負けません。私の持ち味である元気さでみんなが笑顔で過ごせる高校生活になるよう全力でサポートしていきたいです。
5　もっと生徒一人一人に輝いてほしい！そんな学校を作りたいです。いたらない部分もありますが、応援よろしくお願いします！

取材・広告希望の方は新聞同好会（木内）まで

★都留ぴか★

～ぴっかり高木さんといしいそうたろうさん～

次号のおしらせ！！

今回９月２５日に「て！て！て！TV」にて都留高校新聞同好会を取り上げて頂きました！

生放送で放送された後に、ぴっかり高木さんといしいそうたろうさんにインタビューさせて頂きました！！

その模様は･･･次号でたっぷり載せさせて頂きます！！笑

撮影のあと、いしいさんは着替えてＴＶ番組でも披露される「佐藤浩一」さんの「ものまね」をしていただきました。とてもやさしかったです。

都留高部紹介

～茶道部編～

今回は清楚でおしとやか女子が集まる茶道部に訪問しました！部長さんをはじめ部員皆さんで考えながらインタビューに答えてくれました。

1、普段の活動は？

月曜日と火曜日の週二日活動しています。講師の先生に教えて頂きながらお手前の練習をしております。

2、今頑張っていることは？

10月30日にある芸文祭に向けてです。

本番お手前をする部長さんに心がけていることを聞いてみました。

一つ一つのお手前の動作には意味があるのでていねいに表現できるようにしています。

3、先輩・後輩の印象は？

後輩から先輩へ：礼儀や動きなどを教えてくれるときなど頼りになっています。

先輩から後輩へ：とってもいい子(^^)

4、今年から顧問になった川上先生を動物で表すと？w

カワウソです笑笑

5、部をお菓子で例えると？

静かで上品だけど存在感がある感じが和菓子に似ていると思います。

6、どんな茶道部にしていきたいですか？

楽しいと思えるような瞬間があるようにしたいし、でもせっかく茶道部に入ったから礼儀や作法をしっかり学んで社会に行かせるようにしていきたい！

7、最後に一言！

和の似合う女性に！

お忙しい中でもお茶を出して頂きとってもおいしかったです(^^)これからも頑張って下さいね！茶道部の皆さんありがとうございました！

おしとやかな茶道部のみなさん

都留高校野球部　ベスト８！

九月二日に野球の秋季大会が開幕しました。わが都留高校は見事ベスト８に進出することができました！残念ながら準々決勝では強豪私立高校に負けてしまいましたが、ベスト４はいずれも私立校の中、文武両道の公立校として存分な活躍をしてくれました。

初戦　峡南・甲陵・農林　ｖｓ　都留

峡甲農	０	０	０	０	０	０		０	
都留	０	０	３	６	１	Ｘ	10	5回コールド	

３回戦　都留　ｖｓ　市川

都留	０	４	０	０	１	０	０	３	０　８
市川	０	０	１	０	０	０	１	２	０　４

準々決勝　都留　ｖｓ　駿台甲府

都留	０	０	０	０	１	０	０	０	１
駿台	１	３	１	０	０	１	１	１	８

都留高校の七不思議

―教室配置の謎編―

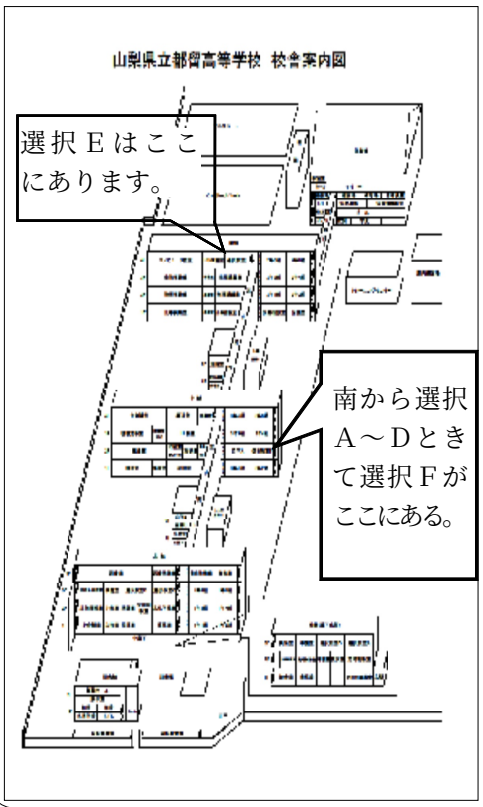
今回は教室配置の謎について調べました。皆さんは選択Ｆに行こうとして迷ったことはありませんか？選択Ｆは中館の２階にあります。どうして選択ＥとＦがあんなに離れているのでしょうか？この謎について言及していた先生がいました。その先生曰く、「この謎には答えがある！」。その言葉を頼りに、今回調査をしました。

まず、宮下先生に取材し、『学校要覧』に手がかりがあると教えていただきました。その後、深山先生にバックナンバーをＨ１３～２９までの『学校要覧』を貸していただき、それを元にどのようにして選択教室が増えていったのかを調べました。

結果から言うと生徒数と選択教室の数が反比例しているということが分かりました。最大７クラスまであったのですが、生徒数の減少により空き教室が増え、空き教室ができた順にアルファベットが振り分けられていったようです。そのため、教室の並びに違和感が生まれたのです。

ちなみに、７クラスあった頃１・３年生が隣り合わせだった時もあったとか。その教室になってしまった１年生の気持ち･･･。

ご協力して下さった先生方ありがとうございました！



自学進取

大月市の人口は山梨県の中でもかなり減っており増田寛也『地方消滅』（中公新書）に言われるように消滅可能性都市に含まれる。しかし少子化の問題点は地方に限ったことではないようだ。今年前半のベストセラー河合雅司『未来の年表』（講談社現代新書）ではこれから起こりうる未来が綴られている。一端をあげれば『２０２０年女性の二人に一人が50歳以上に、２０２４年３人に一人が65歳以上に、２０２５年、東京も人口減少、２０４０年、自治体の半数が消滅の危機に、２０６５年、外国人が無人の国土を占拠する、』など衝撃的だ。どの予想も現在の人口データなどをもとにしているだけに信憑性がある。その解決策としての処方箋も述べられているが、そのうち高齢者の削減（＝すなわち75歳以上を高齢者に）というのは現実的であるとともに一体何歳まで働くことになるのだろうと不安にもなる。しかし、今高校生のみなさんにとっては、数多くの高齢者を支えるわけであって、もっと深刻な問題であることは間違いない。その波を逃れるべき方策を少しでもとれる未来を選ぶことが必要だ。まもなく国政選挙がある。（木）